

2019 年度

# 定例総会資料

2019 年 4 月 21 日

青木平区

( 注 意 事 項 )

- 1) この定例総会資料は、会員の個人情報を含んでいるので、適切に管理してください。
- 2) この資料を会員以外に貸与し、またはコピー等に使用しないでください。
- 3) この資料を廃棄する際はシュレッダー等で裁断するなど、適正に処理してください。

2019年4月21日

青木平区民各位

青木平区 区長 武井信夫

## 2019年度 定例総会開催のご案内

拝啓、区民の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は青木平区自治会活動にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、2019年度 青木平区定例総会開催につきまして下記の通りご案内申し上げます。

なお、何ぶんにも会場が手狭でございますので、誠に申し訳ございませんが、なるべく『議決権行使書』にて議決権を行使下さいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

日時 2019年4月21日（日）午後2時より

1. 場所 青木平区民館
2. 持参品 **本総会資料をご持参下さい**
3. 総会次第
  - (1) 開会の辞
  - (2) 議長選出
  - (3) 議決事項
    - 第1号議案 2108年度 事業報告及び収支決算報告書について
    - 第2号議案 2019年度 役員改選について
    - 第3号議案 2019年度 事業計画及び収支予算について
  - (4) 新役員紹介
  - (5) 区長挨拶
  - (6) その他一般質問
  - (7) 閉会の辞

以上

# 第 1 号議案

## 2018 年度 事業報告及び決算報告

### 【2018 年度 事業報告】

『青木平区の将来ビジョン』を提唱してから、はや 2 年が経過しようとしています。自治会の目指すべき方向を示す意味においても将来ビジョンを掲げることは大変重要です。将来ビジョンを示すことで組織の進むべき方向や目標が定まります。目標が定めれば具体的な活動が生まれ継続されることとなります。

2018 年度の事業計画は、将来ビジョンの実現に向けた具体的な取り組みとして掲げられました。この事業計画に対する進捗を以下の項目にしたがいご報告申し上げます。

### 青木平の将来ビジョン

= 20 年後もこんな青木平区であって欲しい =  
自治会としての目指すべき方向性と活動指針

- ◆ 自然豊かで『きれいな住宅地！』住んでみたい地区でありたい。
- ◆ 若者が楽しく安心して暮らせる地区でありたい。
- ◆ 高齢者が生きいき、楽しく暮らせる地区でありたい。
- ◆ 助け合い、協力しあえる優しい人達の地区でありたい。

#### 1. 青木平区の住民コミュニケーションの活性化推進について

スマホや携帯の普及拡大によりメールや SNS を用いたコミュニケーションへと世の中は大きく変化してきている昨今、相手の顔が見えるコミュニケーションの重要性が、いま大きく見直されています。

青木平区では住民同士のコミュニケーションの活性化を推進するため、以下の項目について取り組んできました。

##### (1) ボランティア活動やスポーツサークル等の立ち上げ支援について

2018 年度は、サークル活動の立ち上げ支援を目的に『クラブ・サークル等の登録細則』が制定され、バトミントンサークルやスロートレーニングサークル等の新たなグループが誕生し、住民同士の交流の場が広がりました。また、住民ボランティアによる青木平区の小学生を対象とした『Kid's 英会話教室』が開講されるなど、新たな活動が芽生えています。

(2) 高齢化の進行にともなう『声掛け行動』及び『見守り活動』の啓蒙推進について

次に、高齢化に対する取り組みとして『見守り活動』があります。

『見守り活動』の目的と、その必要性について青木平区の将来像を示しつつ、全ての班の班会議に区長が出席し説明を行うことで、住民との情報共有を深めてきました。

青木平区では、周囲が自然な距離感でそっと見守る『近隣見守りサポート方式』を推進しています。さらに昨年に引き続き執行委員会に民生委員を加え、福祉情報の共有及び連携強化を図ってきました。

2018年度の新たな取り組みとして民生委員による家庭訪問に区長、副区長、町内会長が同行し、高齢者の方々の声に耳を傾ける活動をスタートさせました。その結果、青木平区の名物階段である100段階の利用頻度が高いことを知り、利用者の安全確保を第一優先に富士宮市との話し合いを重ね『手すり』の設置を実現することができました。

(3) 『子供と楽しく遊ぶ日』の実現と新たな文化的行事の創設について

また、高齢化と相まって進行しているのが少子化問題です。青木平区においても子供会が解散され、子供同士が楽しく遊べる機会も少なくなり、学年を超えた子供同士の交流の場作りとして『子供と楽しく遊ぶ日』の実現を方針に掲げ取り組みました。

『おいしいカレーを作ってみたいな！』そんな中学生の一言が後押しし、子供達を含め40名近い方々のご協力により実現することができました。青木平区の文化的行事として来期も継続していきます。

(4) 定例班会議開催の推進（年4回：5月、8月、11月、2月）について

コミュニケーションの活性化推進の4番目の課題として年4回（5月、8月、11月、2月）の定例班会議開催を推進してきました。

班会議は近隣同士の最も身近なコミュニケーションの場であり交流の場でもあります。お互いを尊重し、穏やかな雰囲気話し合う事を心がけることでより円滑な話し合いが実現できるものと考えています。引き続き、年4回の班会議開催の実現を目指し取り組みを継続していきます。

(5) コミュニティセンターとしての区民館の有効利用について

最後に、『コミュニティセンターとしての区民館の有効利用』の取り組みについて以下の取り組みを行いました。

区民館の利便性を改善する目的で、2018年度より、区民館の鍵を班長及びサークル活動代表者に貸し渡すことにしました。

このことにより、町内会長の鍵の貸し出しの負担が軽減され、班長も気兼ねなく班会議の開催日を設定できるなど、区民館使用の利便性が向上しました。更に、近い将来、開放型の区民館として機能できるよう改善を図っていきます。

## 2. インターネットを活用した青木平区の情報共有と「移住・定住事業」への参画について

2018年の5月にインターネットが区民館に設置されました。続いて6月には『青木平区自治会ホームページ』が開設され本格的な運用が開始されました。6月の開設から2019年3月までのアクセス数は2万件を超え、自治会が開設するホームページでは異例のアクセス数となっています。

この背景には、富士宮市の企画戦略課地域政策推進室との協働による『移住・定住推進事業』があります。地域政策推進室は大都市圏を中心に『移住・定住』に関するプロモーションを展開し、富士宮市の紹介とともに移住を検討されている人達への説明に青木平区のホームページを活用しています。

このように区自らが情報発信を行うことで、2018年度の青木平区への入居者は8世帯もあり、少なからず一定の影響を及ぼしていることが推測できます。また、ホームページの更新作業を担う編集委員会が組織され、パソコン勉強会を兼ねた編集会議が定期的開催されるなど、コミュニケーションの輪が広がっています。引き続き編集委員の募集を行うとともに、充実したホームページの作成を目指していきます。

## 3. 防災対策の推進・強化について

政府の地震調査委員会は、今後30年以内に起こる「南海トラフ巨大地震」の発生確率を『70%から80%』と予測し、巨大地震の発生が切迫していることを指摘しています。

青木平区では大規模災害発生時の住民対応は『在宅避難』を前提に、避難訓練および防災訓練を実施しています。

毎年行われる年2回の避難・防災訓練の参加者はここ数年250名～260名と定着しています。2018年度は、防災委員及び役員会構成メンバーを対象とした夜間（午後8時頃）の避難訓練を計画致しましたが行事日程が立て込み、実施には至りませんでした。次年度は確実に実施できるよう、行事予定に組み込みます。

また、災害発生時の安否確認に欠かせない、会員を対象とした『青木平区会員住民台帳』の再整備につきましては『青木平区 個人情報取り扱い基準（案）』が施行された後に、会員住民台帳の再整備を実施していきます。

## 4. 施設・備品について

### (1) 100段階中央部に手すりを設置

青木平には生活道路をつなぐ階段が数多くあり、安全確保を最優先に、昨年度より『手すり』の設置を推進しています。その中で、利用頻度が高いことが判明した100段階に『手すり』を設置することを区的最優先課題として取り組み、富士宮市との交渉を経て実現することができました。

## (2) 区民館にインターネット&Wi-Fiを設置

『青木平区自治会ホームページ』の開設を目的に区民館にインターネット及びWi-Fiの設置を行いました。区民館内ではどなたでもWi-Fiを利用することができます。

## (3) 区民館にLED照明の設置

晩秋から冬の期間は日没も早く、バス通学を行っている生徒の帰宅時間には中央公園のバス停付近は街路灯の光が届かず、足下が真っ暗な状態となってしまいます。

バス通学の生徒の安全を考え、区民館にLED照明を取り付け、バスの停留所周辺を照らすようにしました。

## (4) エンジンブローア-2台購入

『草刈り』後の清掃用及び、中央公園等の落ち葉の清掃用として購入しました。

## (5) 区民館清掃用電気掃除機の購入

区民館に設置されていた電気掃除機が故障したため新たに購入しました。

## (6) 中央公園西側入口階段のバリアフリー化

青木平区中央公園は大規模災害発生時の一時避難場に指定されています。いざと云う時に備え、お身体の不自由な方々への配慮が必要との考えから2017年1月に富士宮市の『花と緑と水の課』に『中央公園西側入口階段のバリアフリー化』の要望書を提出し、交渉を重ねる中で実現することができました。

## 区外活動について

富丘地区7区における多くの活動に参加いたしました。富丘地区の活動は、富丘公民館関連、富丘地区区長会関連、富丘地区福祉協議会関連、富丘小学校及び富士宮四中関連等、多方面にわたりました。

## 2018年度の主な活動

### (1) 区内定例会議及び行事

- 執行委員会 12回開催
- 役員会 13回開催
- 防災委員会 8回開催
- 自主防災会専門部会会議 各部随時開催
- 中央公園清掃（各班持回り） 原則月1回実施
- 防災機材操作（防災委員4グループ持回り） 原則月1回実施
- 寄り合い処 12回開催
- 青木平夏祭り
- どんど焼き

(2) 富士宮市委嘱委員活動及び富丘地区社会福祉協議会委員活動（6名）

- 民生・児童委員活動 高齢者の安否確認及び生活福祉相談活動等
- 環境美化推進委員活動 ルール違反ゴミ、不法投棄物の監視及び報告
- 青少年指導委員活動 青少年の非行防止活動の推進及び、見回り活動
- 体育委員活動 富丘まつり 子供担当、グラウンド・ゴルフ大会
- 保健委員活動 富丘まつり 健康チェック、三世代ウォーキング
- 地域代表活動 富丘まつり 企画委員

**2018年度 区長の主な対外活動**

**（日 程）（曜日） （活動内容）**

- |          |                             |
|----------|-----------------------------|
| 5月10日（木） | 地域学習推進富丘地区協議会               |
| 22日（火）   | 富丘地区社会福祉協議会総会               |
| 25日（金）   | 富士宮市区長会 環境自治推進協議会総会         |
| 26日（土）   | 富丘小学校運動会<br>認定こども園 青木リズム竣工式 |
| 29日（火）   | 富丘支部合同敬老祝賀会実行委員会            |
| 6月06日（水） | 富丘地域まちづくり協議会                |
| 12日（火）   | 富丘支部区長会市長面会                 |
| 15日（金）   | あったか家族<br>富丘支部合同敬老祝賀会実行委員会  |
| 22日（金）   | 富士宮第四中学校地域連携会議              |
| 7月04日（水） | 富士宮市長出張座談会『市長と語ろう』          |
| 06日（金）   | 富丘防災センター教育連絡会議              |
| 13日（金）   | 富丘支部合同敬老祝賀会実行委員会            |
| 15日（日）   | 福祉のつどい                      |
| 20日（金）   | あったか家族                      |
| 22日（日）   | 社会福祉協議会推進委員研修会              |
| 31日（火）   | 生活支援体制整備事業フォーラムフォローアップ研修    |
| 8月01日（水） | 富丘支部区長及びサークル連絡会役員合同会議       |
| 08日（水）   | 富士宮市区長研修会                   |
| 09日（木）   | 富丘第四中学校区成人式実行委員会            |
| 17日（金）   | あったか家族<br>富丘支部合同敬老祝賀会実行委員会  |
| 23日（木）   | 富士宮市都市計画市民懇話会               |

9月07日(金)	富丘支部合同敬老祝賀会実行委員会
14日(金)	富丘支部合同敬老祝賀会実行委員会
15日(土)	富丘支部合同敬老祝賀会
22日(土)	富丘支部合同敬老祝賀会反省会
29日(土)	富士宮第四中学校大運動会(中止)
10月02日(火)	富士宮第四中学校大運動会
10月11日(木)	区長会・環自協視察研修
12日(金)	々
18日(木)	あったか家族
26日(金)	第39回富丘まつり祭典委員全体会議
11月11日(日)	富丘まつり
16日(金)	あったか家族
17日(土)	富丘地区社会福祉協議会グラウンド・ゴルフ大会
22日(木)	地域まちづくり協議会
12月08日(土)	富丘地区社会福祉協議会 三世代ウォーキング
13日(木)	富丘交流センター建設委員会
21日(金)	あったか家族

2019年

1月06日(土)	消防出初式
13日(日)	富丘第四中学校区成人式
18日(金)	あったか家族
27日(日)	富丘地区社会福祉協議会见守り活動研修会
2月15日(金)	あったか家族
3月08日(金)	自治会連合会全体研修会
	あったか家族
20日(水)	富丘小学校・富士宮第四中学校卒業式
4月04日(木)	富丘小学校・富士宮第四中学校入学式
14日(日)	第55回富士宮市清掃運動(春の一斉清掃)

以上



## 2018年度 会計決算報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日まで)

### 1. 区費会計 (一般口)

#### (1) 収入の部

単位：円

項目	金額	摘要
前年度繰越金	3,340,710	普通預金 3,197,750円 現金 142,960円
区費	1,044,400	延) 2,984 戸×350円
ゴミ集積所使用料	323,200	非会員使用料
敬老祝賀助成金	6,598	富丘地区合同敬老祝賀会余剰分配金 6,598 円
受取利息	21	農協利息 普通預金 21円
商品券	21,000	500円×20枚 1000円×11枚
雑収入	134,721	インターネットキャッシュバック 商品券 (15,000円) 子供会解散時残金の寄付金(115,221円)、NTT西日本 4,500円
移住・定住事業推進補助金	100,000	2018年10月、2019年2月 各50,000円
近鉄不動産立替金回収	0	
収入合計	4,970,650	

#### (2) 支出の部

単位：円

項目	金額	摘要
電気代	103,660	4月～19年3月
水道代	19,440	4月～19年3月
ガス代	22,716	4月～19年3月
通信費	26,015	NHK受信料(年間) 24,770円 総務省電波利用料：900円・切手代等
移住・定住事業費	152,279	インターネット接続及びホームページ維持管理費 133,003円 移住定住チラシ作成費、その他 19,276円
一斉清掃経費	0	ゴミ回収代等お礼 商品券購入
夏祭り助成金	280,410	夏祭り収支計算書の通り
敬老祝賀会費用	34,500	会場送迎バスチャーター代
慶弔費	55,000	香典 5名分・祝儀 (青木リズム)2件・功労者記念品5,000円×2名
交際費	69,540	区長会会費及び富丘祭り負担金等
会議費	34,560	役員会お茶代・その他
消耗品費	60,649	コピー機トナー代・コピー用紙・インク代・資料印刷代
備品費	48,013	区内看板設置費・事務用品・ジロンその他
手当	150,000	副区長、理事、会計手当
防犯灯維持管理費立替金	0	近鉄不動産へ立替
部会事業費	135,233	寄り合い処、Gゴルフ、バトミントンサークル 100,000円 子供と楽しく遊ぶ日、KIS's英会話教室等 35,233円
どんど焼き費用	28,963	餅・お菓子・材木・反省会飲食代
修繕費	22,615	第二集積所床板張り替え
雑費	32,764	公園歩道花壇整備費・その他
ホームページ制作立ち上げ費用	496,800	ノートPC購入 (中古品) インターネット設置初期工事費・ホームページ制作 ホームページ保守・管理費1ヶ月分：8,000円含む レンタルサーバー費1ヶ月分：1,543円含む ドメイン取得1年分：1,852円含む
次年度繰越金	3,197,493	普通預金：3,030,429 円 現金：167,064円
支出合計	4,970,650	

(繰越金内訳)

普通預金	3,030,429	円
現金	167,064	円
合計	3,197,493	円

## 2018年度 会館防災会計報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日まで)

### 2. 会館・防災会計

#### (1) 収入の部

単位：円

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	10,289,047	普通預金 3,011,069円 定期預金 7,277,978円
区 費	596,800	延) 2,984 戸×200円
防災助成金	99,600	富士宮市役所 自主防災補助金
受取利息	645	農協普通預金 26円 農協定期預金 619円
区民館使用料	0	
雑収入	1,600	黄色いハンカチ代：400円×4軒
収入合計	10,987,692	

#### (2) 支出の部

単位：円

項 目	金 額	摘 要
建物共済掛金	24,617	農協建物共済
会館修繕費	180,000	トイレ改修 シャワートイレ及び手摺りを施設
会館備品費	56,095	電気掃除機購入 30,000円 CDラジカセ購入 7,957円 その他
消防第6分団負担金	300,000	H30年度分
防災訓練費	44,240	応急処置講習テキスト購入
防災備品費	75,053	エンジンプロア購入・LED投光器購入・LED電球購入その他
防災消耗品費	13,830	医薬品代・防災機器燃料代等
防災修繕費	3,024	草刈り機修理部品代・防災倉庫修理費
防災雑費	19,245	消防団等のお礼・AED講師へのお茶代等
次年度繰越金	10,271,588	普通預金 2,992,991円 定期預金 7,278,597円
支出合計	10,987,692	

備忘録：2026年（平成38年9月18日）

（繰越金内訳）

建物共済満期返戻金有り：1,600,000円

普通預金	2,992,991円
定期預金	7,278,597円
合 計	10,271,588円

上記のとおり決算報告いたします。

2019年4月1日 区長 武井信夫

会計 上野保博

監査の結果、上記の報告に相違ないことを証します。

監事 乗松 弘

監事 高木達也



## 2018年度 予算・実績対比表

(2018年4月1日～2019年3月31日まで)

### 1. 区費会計 (一般口)

#### (1) 収入の部

単位：円

項 目	2018年度予算	2018年度実績	摘 要
区 費	1,041,600	1,044,400	延) 2,984 戸×350円
ゴミ集積所使用料	270,000	323,200	非会員使用料
敬老祝賀助成金	0	6,598	富丘地区合同敬老祝賀会余剰分配金 6,598 円
受取利息	50	21	農協利息 普通預金 21円
商品券	0	21,000	500円×20枚 1000円×11枚
雑収入	10,000	134,721	インターネットキャッシュバック 商品券 (15,000円) 子供会解散時残金の寄付金(115,221円)、NTT西日本 4,500円
移住・定住事業推進補助金	0	100,000	2018年10月、2019年2月 各50,000円
近鉄不動産立替金回収	0	0	
前年度繰越金より補填	890,000	143,217	
収入合計	2,211,650	1,773,157	

#### (2) 支出の部

単位：円

項 目	2018年度予算	2018年度実績	摘 要
水道光熱費	140,000	145,816	水道代：19,440円 電気代：103,660円 ガス代：22,716円
通信費	197,000	26,015	NHK受信料(年間) 24,770円 総務省電波利用料：900円・切手代等
移住・定住事業費	0	152,279	インターネット接続及びホームページ維持管理費 133,003円 移住定住チラシ作成費、その他 19,276円
一斉清掃経費	20,000	0	ゴミ回収代等お礼 商品券購入
夏祭り助成金	400,000	280,410	夏祭り収支計算書の通り
敬老祝賀会費用	50,000	34,500	会場送迎バスチャーター代
慶弔費	50,000	55,000	香典 5名分・祝儀 (青木リズム)2件・功労者記念品5,000円×2名
交際費	120,000	69,540	区長会会費及び富丘祭り負担金等
会議費	40,000	34,560	役員会お茶代・その他
消耗品費	100,000	60,649	コピー機トナー代・コピー用紙・インク代・資料印刷代
備品費	50,000	48,013	区内看板設置費・事務用品・ジョレンその他
手当	150,000	150,000	副区長、理事、会計手当
防犯灯維持管理費立替金	50,000	0	近鉄不動産へ立替
部会事業費	210,000	135,233	寄り合い処、ゴルフ、バドミントンサークル 100,000円 子供と楽しく遊ぶ日、KIS`s英会話教室等 35,233円
どんど焼き費用	30,000	28,963	餅・お菓子・材木・反省会飲食代
修繕費	30,000	22,615	第二集積所床板張り替え
雑 費	10,000	32,764	公園歩道花壇整備費・その他
ホームページ立ち上げ費用	500,000	496,800	ノートPC購入 (中古品) インターネット設置初期工事費・ホームページ制作 ホームページ保守・管理費1ヶ月分：8,000円含む レンタルサーバー費1ヶ月分：1,543円含む ドメイン取得1年分：1,852円含む
予備費	64,650	0	
剰余金	-	0	
支出合計	2,211,650	1,773,157	

## 2018年度 会館防災実績対比表

(2018年4月1日～2019年3月31日まで)

### 2. 会館・防災会計

#### (1) 収入の部

単位：円

項 目	2018年度予算	2018年度実績	摘 要
区 費	595,200	596,800	延) 2,984 戸×200円
防災助成金	100,000	99,600	富士宮市役所 自主防災補助金
受取利息	1,500	645	農協普通預金 26円 農協定期預金 619円
区民館使用料	0	0	
雑収入	500	1,600	黄色いハンカチ代：400円×4軒
前年度繰越金より補填	360,000	17,459	
収入合計	1,057,200	716,104	

#### (2) 支出の部

単位：円

項 目	2018年度予算	2018年度実績	摘 要
建物共済掛金	25,000	24,617	農協建物共済
会館修繕費	180,000	180,000	トイレ改修 シャワートイレ及び手摺りを施設
会館備品費	150,000	56,095	電気掃除機購入 30,000円 CDラジカセ購入 7,957円 その他
消防第6分団負担金	300,000	300,000	H30年度分
防災訓練費	10,000	44,240	応急処置講習テキスト購入
防災備品費	200,000	75,053	エンジンプロア購入・LED投光器購入・LED電球購入その他
防災消耗品費	30,000	13,830	医薬品代・防災機器燃料代等
防災修繕費	50,000	3,024	草刈り機修理部品代・防災倉庫修理費
防災雑費	5,000	19,245	消防団等のお礼・AED講師へのお茶代等
予備費	107,200	0	
剰余金	-	-	
支出合計	1,057,200	716,104	

2018 年度 夏祭り会計報告書

収入の部	
項目	金額
① 祭り寄付金(協力金合計)	249,000
② 出店売上金	298,610
③ ご祝儀	10,000
④ (①+②+③) 収入合計	557,610

出店売上明細票		金額
② の 明 細	抽選会・おにぎりジュース引換	15,600
	綿菓子・ポップコーン	7,950
	焼きそば	82,600
	ヨーヨー・スーパーボールすくい	14,560
	フランクフルト・焼き鳥	90,500
	ビール・ラムネ・かき氷	72,800
	パン	14,600
	(出店売上合計)	298,610

⑤ 区からの助成金	280,410
-----------	---------

(④+⑤) 収入合計	838,020
------------	---------

支出の部		
アトラクション 準備・景品代等		
1	抽選会・おにぎりジュース引換	154,810
	花火	40,000
	綱引き	19,399
	ピンゴ・カラオケ	85,542
	輪投げ・スイカ割り	29,675
(小計)	329,426	

出店 準備・仕入れ金		
2	綿菓子・ポップコーン	40,122
	焼きそば	75,094
	ヨーヨー・スーパーボールすくい	39,902
	フランクフルト・焼き鳥	96,285
	ビール・ラムネ・かき氷	97,414
	パン	20,000
	流しそうめん	9,093
	(小計)	377,910

雑費		
3	電気工事費	116,640
	やぐら・テント設置・益踊り用 お茶代	11,640
	印刷・コピー・封筒・領収書・その他	2,404
	(小計)	130,684

(1+2+3) 支出合計	838,020
--------------	---------

区からの借入金精算	借入金(591,000円)-区助成金(280,410円)=区への戻入金(310,590円)
-----------	---

上記の通り、平成 27 年度夏祭りの会計報告を致します。  
平成 27 年 8 月 29 日

青木平区長 : 武中 信夫  
夏祭り実行委員長 :  
夏祭り会計 : 大竹 雅利

監査の結果、上記報告に相違ないことを証します。  
平成 27 年 9 月 3 日

夏祭り会計監査 : 栗松 弘  
夏祭り会計監査 : 高木 達也



# 第3号議案

## 2019年度 事業計画及び収支予算

### **【2019年度 事業計画】**

『自治会とは何か?』を問う中で生まれてきたのが『青木平区の将来ビジョン』です。この『青木平区の将来ビジョン』については、多くのみなさんと意見交換を行い、早、3年が経過しようとしています。そして将来ビジョンの実現に向け、少しずつではありますが住民の意識変化がうかがえ、『きれいな青木平』、『住んでみたくなる青木平』に向けた取り組みの輪が広がっています。

そこで、自治会として掲げた中長期的な課題に対する取り組みを一層推進するために、2019年度は下記の活動を重点に推進してまいります。

#### **1. 富士宮市との連携による移住・定住事業の推進について**

『少子高齢化』にともなう人口減少は年々加速し、2015年に発表された『富士宮市人口ビジョン』によると、富士宮市の人口は今のままの状態推移すると2060年には、（今から41年後）富士宮市の人口は135,000人から85,000人へと、約5万人近く減少することを予測しています。

青木平区においても同様の状況となり、20年後には青木平区の人口が41%近く減少することが予測されています。人口減少を食い止めることはできませんが、減少数を減らすことはできます。それには青木平区への入居者を増やすことが大切です。そのための条件は『きれいな青木平』、『住んでみたくなる青木平』であることが重要です。きれいな居住環境を維持し、青木平区のホームページを活用しつつ、富士宮市の企画課地域政策推進室との連携を密にし、新たな入居者を迎えられるよう全国に青木平区の情報発信できる取り組みを推進していきます。

#### **2. 『見守り活動』の啓蒙推進と『認知症』サポーターの養成推進について**

人口減少と並行して進行するのが高齢化です。誰も等しく歳をとり、歳をとれば若い時と同じような生活はできなくなります。足腰が弱まり、行動範囲も狭くなってきます。『認知症』を発症する方も増えて来るかもしれません。

『見守り』が必要な高齢者の増加です。高齢者の『見守り』に最も必要なことは、『気にかける』、『目配りをする』など、日ごろの人付き合いから生まれる『気遣い、気配り』にあります。日ごろのお付き合いやお茶のみ会など、小さな人の集まりを数多く作ることも大切と考えています。青木平区ではそつと見守る『近隣見守りサポート方式』を推進しています。今年度も日常的な『見守り活動』を継続し、広く啓蒙していきます。また、高齢化にともない『認知症』を発症する方も増えてくるかもしれません。区の役員会が中心となり、富士宮市が推進している

『認知症サポーター養成講座』を受講し、正しい基礎知識や具体的な接し方を学ぶと共に、お互いに支え合うことができる地区をめざします。

### 3. 防災対策の推進・強化について

東海地震の発生予知を前提とした防災体制が抜本的に見直され、南海トラフを想定巨大地震発生震源域に定めた新たな防災体制が検討されています。たとえ国の防災体制が大きく見直されたとしても、私たちの備えは何ら変わることはありません。巨大地震の発生は、太平洋岸に面した大都市圏を襲い、多大な被害を与えることは周知の事実です。このような事態を想定し、青木平区では『在宅避難』を基本にすえ、救援・救護が開始されるまでの間各家庭で水、食料などを備蓄しておく事を強く推奨しています。

『自分の命は自分で守る』ことを前提に平素からの『自助努力』が必要です。各家庭での備蓄が被災時の命をつなぐ糧となります。

今年度は主に以下の活動に注力し、防災対策強化を図ってまいります。

- ① 家庭内防災対策実体アンケート調査の実施
- ② 災害被災者の一時避難所の確保について、認定こども園青木リズムとの『大規模地震災害発生時等における相互協力に関する覚書』の締結の実現
- ③ 会員を対象とした『青木平区会員住民台帳』の再整備（昨年度懸案事項）
- ④ 夜間防災避難訓練の実施 10月を予定（昨年度懸案事項）

### 4. 定例班会議開催の推進（年4回：5月、8月、11月、2月）について

班会議は班員同士のコミュニケーションを図る大切な場であることは言うまでもありません。班内のコミュニケーションを円滑に進める上で大切なことは、出席者のお互いの配慮や気遣いです。また、話し合いの進め方にも工夫が必要となります。

人には得手不得手があり、考え方も一様ではありません。この違いを受入れることから円滑な話し合いが始まると考えます。出席者全員がお互いに協力し、① 防災について、② ゴミの出し方について、③ 見守り活動についてなど、身近な話題を取り上げ、話し合い、実のある班会議を作り上げていきましょう。

今年度も区長参加型の班会議を含め、年4回の定例班会議の開催を推進いたします

### 5. 区民館の外装リフォームについて

区民館は青木平区の区民が長く使い続ける大切な公共施設であることは言うまでもありません。この青木平区の区民館は既に築33年が経過し、屋根および外壁の劣化が見受けられるようになりました。今後も長く使い続ける処置として富士宮市の補助金制度を利用しながら定期的にリフォームを行っていきます。今年度は屋根および外壁の塗装費として予算計上いたします。

## 2019年度 行事予定

2019年	4月21日	(日)	2019年度定例総会午後2時より
	7月07日	(日)	区民館・第2集積所周辺草刈り (執行部・1町内役員担当)
※	8月10日	(土)	青木平夏祭り
	8月18日	(日)	子供と楽しく遊ぶ日
	8月25日	(日)	防災訓練事前説明会
	9月01日	(日)	総合防災訓練
			*毎年8月の最終日曜日に市内一斉に行われる。今年度は特例
	9月14日	(土)	富丘地区合同敬老祝賀会
			*富士宮市民文化会館 午後1時30分～15時45分(仮)
	10月06日	(日)	一斉草刈り 夜間避難訓練(役員および防災委員による)
	11月10日	(日)	富丘まつり (地域代表・体育委員・保健委員・2町内役員担当)
	11月17日	(日)	第40回環自協『ごみ一掃作戦』(秋の一斉清掃)
	11月24日	(日)	防災訓練事前説明会
	12月01日	(日)	地域防災訓練
2020年	1月12日	(日)	どんど焼き+焼き芋大会 富士宮四中学区成人式
	2月02日	(日)	第3回 青木平区 蔵巡りウォーキング
	4月14日	(日)	第56回清掃運動(春の一斉清掃)
	4月26日	(日)	2020年度 青木平区定例総会

## その他区内の定例会議、行事予定

執行部定例会議	原則として毎月第1月曜日 19:00～21:00
役員会・防災委員定例会議	原則として毎月第2日曜日 19:00～21:00 但し8月は、8月17日(土)に開催される。
定例班会議	年4回(5月、8月、11月、2月)
自主防災会専門部会会議	年2回開催は部会長が招集
防災機材メンテナンス操作	毎月1回の予定
中央公園清掃	毎月1回の予定(青木平くらしのガイド p41)
寄り合い処	毎月1回の予定(原則30日)
(その他の区外活動についてはスケジュール未定)	



## 2019年度 収支予算案

(2019年4月1日～2020年3月31日)

### 1. 区費会計 (一般口)

#### (1) 収入の部

単位：円

項目	2019年度予算	2018年度実績	摘要
区費	1,050,000	1,044,400	2019年度：250戸×12ヶ月×350円
ゴミ集積所使用料	330,000	323,200	非会員使用料
敬老祝賀助成金	0	6,598	
受取利息	50	21	農協利息 普通預金
商品券	21,000	21,000	500円×20枚 1000円×11枚
雑収入	10,000	134,721	
移住・定住事業推進補助金	100,000	100,000	新規補助金
近鉄不動産立替金回収	0	0	
前年度繰越金より補填	55,950	143,217	
収入合計	1,567,000	1,773,157	

#### (2) 支出の部

単位：円

項目	2019年度予算	2018年度実績	摘要
水道光熱費	150,000	145,816	水道代：19,440円 電気代：103,660円 ガス代：22,716円
通信費	26,000	26,015	NHK受信料(年間)：24,770円 *新規項目
移住・定住事業費	200,000	152,279	ホームページ維持管理及び移住・定住事業運営費
一斉清掃経費	20,000	0	
夏祭り助成金	350,000	280,410	H30年度助成金実績：280,410円
敬老祝賀会費用	35,000	34,500	会場送迎バスチャーター(前年実績)
慶弔費	40,000	55,000	香典6名分計上 青木リズム祝儀 10,000円
交際費	100,000	69,540	
会議費	35,000	34,560	
消耗品費	60,000	60,649	
備品費	50,000	48,013	
手当	170,000	150,000	副区長、理事、会計手当
防犯灯維持管理費立替金	50,000	0	
部会事業費	150,000	135,233	寄り合い処、ゴルフ、バトミントンサークル 30,000円×3=90,000円 Kis'd英会話教室 10,000円 スロトレ教室 10,000円 子供と楽しく遊ぶ日 30,000円
どんど焼き費用	30,000	28,963	
修繕費	20,000	22,615	
雑費	10,000	32,764	
ホームページ立ち上げ費用	0	496,800	ノートPC購入(中古品) インターネット設置初期工事費・ホームページ制作 ホームページ保守・管理費1ヶ月分：8,000円含む レンタルサーバー費1ヶ月分：1,543円含む ドメイン取得1年分：1,852円含む
予備費	71,000	0	
剰余金	-	0	
支出合計	1,567,000	1,773,157	

## 2019年度 収支予算案

(2019年4月1日～2020年3月31日)

### 2. 会館・防災会計

#### (1) 収入の部

単位：円

項目	2019年度予算	2018年度実績	摘要
区費	600,000	596,800	2019年度：250戸×12ヶ月×200円
防災助成金	100,000	99,600	250世帯×200円+50,000円
受取利息	700	645	普通預金利息、定期預金利息
区民館使用料	0	0	
雑収入	500	1,600	黄色いハンカチ
区民館整備事業補助金	420,000	0	*市の助成金制度を利用 最大30%補助
前年度繰越金より補填	998,800	17,459	
収入合計	2,120,000	716,104	

#### (2) 支出の部

単位：円

項目	2019年度予算	2018年度実績	摘要
建物共済掛金	25,000	24,617	
会館修繕費	1,400,000	180,000	区民館の外壁塗装費として
会館備品費	150,000	56,095	
消防第6分団負担金	300,000	300,000	
防災訓練費	50,000	44,240	
防災備品費	60,000	75,053	消火器購入5本（有効使用期限切れ）
防災消耗品費	30,000	13,830	
防災修繕費	50,000	3,024	
防災雑費	5,000	19,245	
予備費	50,000	0	
剰余金	-	0	
支出合計	2,120,000	716,104	



418-0048  
静岡県富士宮市青木平503

青木平区 御中

富士宮農協  
富丘支店  
418-0047  
静岡県富士宮市青木326-1

電話 0544-26-5171

## 残高証明書

青木平区 御中

作成日平成 31 年 4 月 1 日

富士宮農業協同組合  
富丘支店



下記金額については、平成 31 年 3 月 31 日 現在における貴名義のお取引残高に  
相違ないことを証明いたします。

1 ページ

種 類	口 座 番 号 等	残 高	備 考
普通貯金	0005739	¥3,030,429	
普通貯金	0054788	¥2,992,991	
定期貯金	12855566	¥7,278,597	
合 計		¥13,302,017	
		以下余白	

この証明書の金額は訂正いたしません。  
当店との全貯金取引残高を表示しています。

(最終頁)

00000      2220708000000  
ZJS-01002